

訪日客向け事業 飛騨地域で視察

国交相「モデルに」

価を高めつつあるとして視察先に選んだ。

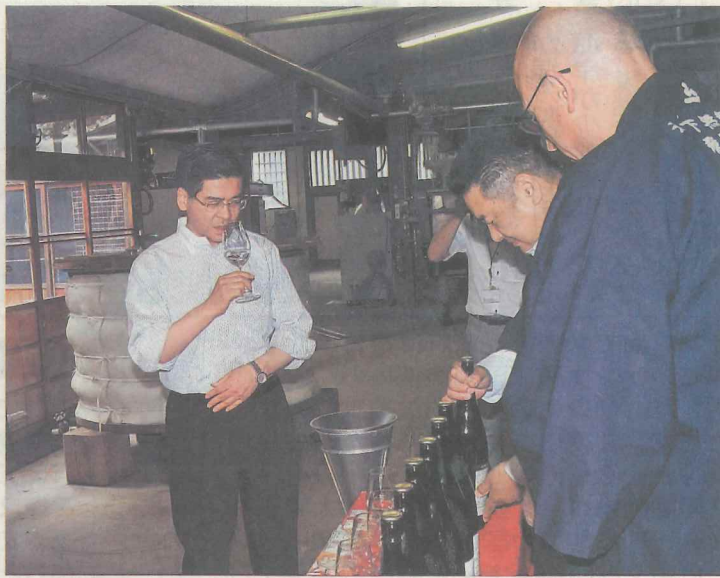
鉄道やバスなどの交通インフラをはじめ、無電柱化が進められている古い街並み、古民家を活用した観光宿泊施設などを精力的に視察。飛騨市古川町壺之町の渡辺酒造店では担当者から、外国人観光客向けの酒蔵見学ツアーや地酒のテイスティングなど新たなサービスに取り組んでいると説明を受けた。

石井氏は「地域の魅力をいかに発信し、受け入れ体制を充実させていくかが重要。飛騨地域で行われている取り組みは地方にインバウンドを受け入れるモデルとなりうる」と話した。

(古宿博史)

石井啓一国土交通相は16日、訪日外国人観光客のインバウンド事業を視察するため高山、飛騨両市を訪れ、昨年秋季に完成したJR高山駅の東西自由通路や古い街並み、民間の観光施設などを見て回った。

飛騨地域は地方にありながらも各国から観光客が急増し、国際観光地として評



インバウンド向けの酒蔵見学ツアーを体験する石井啓一国土交通相(左)＝16日、飛騨市古川町壺之町、渡辺酒造店